

第4学年国語科「熟語の構成を知ろう」

B

実践概要

主語・述語・修飾語の学習を通して身に付けた力を生かし、熟語の構成を捉え、単元のゴールとして「プログラミングで熟語クイズ」を作る。作ったクイズを使って、実際にクイズ大会を行う。

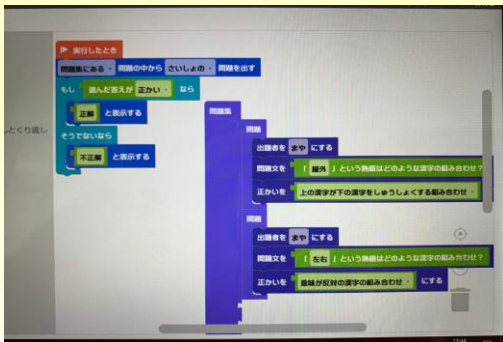
使用教材（製品名）・ICT環境（OS名等）

「ジャストスマイル」JUST SYSTEM
「タブレットPC」NEC

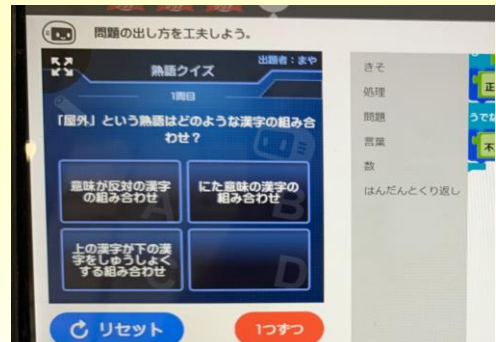
本時の流れ

	主な学習活動	指導上の留意点・評価内容等
1	<ul style="list-style-type: none"> ●熟語について確認する。 ●見本の熟語クイズをする。 ●プログラミングで【熟語クイズ】を作ることを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○既習済みの、熟語の構成について確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ・「上の漢字が下の漢字を修飾する熟語」 ・「似た意味の漢字の組み合わせの熟語」 ・「反対の意味の漢字の組み合わせの熟語」 ◎熟語についての知識を想起することができる。
2	<ul style="list-style-type: none"> ●本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">プログラミングを使って熟語クイズを作ろう。</div> ●タブレットの操作方法を確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ①熟語クイズアプリを起動させる。 ②プログラミングに必要な部品を確認する。 ●作ったクイズを友達と出し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○4年生までに学習する漢字からできている二字熟語を提示し、選べるようにする。 ○辞書を引いてよいことを伝える。 ◎二字熟語の構成を理解して分類することができる。 ○タブレットを、一人1台準備する。 ○タブレットを使うときの約束を確認する。 ◎二字熟語の構成を理解して分類することができる。
3	<ul style="list-style-type: none"> ●振り返りをする。 <ul style="list-style-type: none"> ・分かったこと、うまくいったこと ・難しかったこと ・これからの学習に生かしたいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ○視点を伝える。 <ul style="list-style-type: none"> ・熟語の学習、プログラミング学習の両方について考えるようにさせる。 ◎学習したことを次時に生かそうとする

ここに注目！（本事例のポイント）



熟語クイズの問題作りに取り組むことで、問題にする二字熟語がどの熟語の組み合わせに当てはまるのか条件分岐させながら考えることができた。タブレット端末で、「条件分岐」を意識したプログラミングになるように、必要な部品を選ぶことができるようになった。



試行錯誤しながら、自分が作ったクイズのプログラムをよりよいものにしようと組みなおすことができた。音をつけたり、正解・不正解のコメントを工夫したり、創意工夫をすることができた。